

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2023 年 4 月 28 日

都道府県知事 殿

病院名 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院  
開設者 有賀 徹

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。  
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

記入日：西暦 2023 年 4 月 28 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030028	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 釧路労災病院 番号 0300281
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ホンゴウ ヒロシ 氏名(姓) (名) 本郷 宏志		役職 (内線 2311 ) (直通電話 (0154) 22—7191 ) e-mail : shomukatyou@kushiroh.johas.go.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ト`クリツギ`ヨウセイクジ`ンロウト`ウシヤケンコウアンゼ`ンキコウクシロウサイバ`ヨウイン 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 085-8533 ( 北海 都・道・府・県 ) 釧路市中園町13番23号 電話：(0154) 22—7191 FAX：(0154) 25—7308 二次医療圏 の名称： 釧路第二次保健医療福祉圏		
3. 病院の開設者の氏名(法人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ト`クリツギ`ヨウセイクジ`ンロウト`ウシヤケンコウアンゼ`ンキコウ 独立行政法人労働者健康安全機構		
4. 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 211-0021 ( 神奈川県 都・道・府・県 ) 川崎市中原区木月住吉町1番1号 独立行政法人労働者健康安全機構 事務管理棟 電話：(044) 431—8600 FAX：(044) 411—5506		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ カガサラ カズヒロ 姓 小笠原		名 和宏
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http:// kushiroh.johas.go.jp/		

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：57名、非常勤（常勤換算）：1.9名 計（常勤換算）：58.9名、医療法による医師の標準員数：43名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式3に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2021年7月1日、告示番号：第414号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 ( 74.100 ) m <sup>2</sup> 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 4,658 件（うち診療時間外： 3,505 件） 1日平均件数： 12.8 件（うち診療時間外： 9.6 件） 救急車取扱件数： 2,888 件（うち診療時間外： 1,735 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1 名、看護師及び准看護師： 2 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1. 有 (0) 無) その他 ( )
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 433 床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 13.9 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： _____ 件、異常分娩件数： _____ 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 8 回、今年度見込： 4 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 2 件、今年度見込： 2 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 ( _____ ) 大学、( _____ ) 病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1) 有（単身用： 6 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	(1) 有 ( 1 室 ) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	( 251.2 ) m <sup>2</sup>
	医学図書数	国内図書： 5,478 冊、国外図書： 2,605 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 15 種類、国外雑誌： 18 種類
	図書室の利用可能時間	8：15～21：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 (0) 無)、その他 (医中誌、メディカルオンライン、UpToDate ) 利用可能時間 (0：00～24：00) 24時間表記
医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、その他 ( _____ )	

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ オイカフ ヒロシ 氏名(姓)及川 (名) 博志 役職 医事課長		
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: )		
	診療録の保存期間	( 7 ) 年間保存		
	診療録の保存方法	①. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に: )		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	①. 有 ( 1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 ( 1 ) 名、兼任 ( ) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等：		
		フリガナ オイカフ ヒロシ		
		氏名(姓)及川 (名) 博志		
		役職 医事課長		
	対応時間 ( 8:15 ~ 17:00 ) 24時間表記			
	患者相談窓口に係る規約の有無： ①. 有 0. 無			
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容： 医療安全マニュアル		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 ( 12 ) 回 活動の主な内容： アクシデント・インシデントの分析及び対策		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 ( 2 ) 回 研修の主な内容： 職員研修会の開催			
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 報告された事象について「医療安全推進委員会」にて、委員により分析、防止の策定を行う。各部署のリスクマネージャーが委員会決定事項を報告し、周知させる。			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 1 名 中断： 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	当該年度
	1 年	1	3	2
	2 年	3	1	3
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 ( 433 ) 床 ÷ 10 = ( 43.3 ) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (8,159) 人 ÷ 100 = ( 81.59 ) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)			
	2. 作業療法士： 6 名 (常勤： 1 名、非常勤： 0 名)			
	3. 臨床心理技術者： 1 名 (常勤： 1 名、非常勤： 0 名)			
	9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)			
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	①. 有 (評価実施機関名：NPO 法人卒後臨床研修評価機構(2022 年 12 月 7 日)) 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 ①. 有 0. 無			

## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)		* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		女性 1年次研修医 ( 0 ) 名 2年次研修医 ( 0 ) 名 男性 1年次研修医 ( 0 ) 名 2年次研修医 ( 0 ) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 時 分 ~ 時 分 ) 病児保育 (1. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に： )
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	( 病児保育については、当院内科副部長の妻が昨年釧路市内に病児保育施設スクラムをオープン。当院職員のお子さんが一時的に預けることで働きやすい職場環境を目指している。 )
	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 ( ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名 ) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談窓口 ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 2 名 ) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）釧路労災病院 （北海道）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
		(病院施設番号: 030028)		北海道	釧路		釧路赤十字病院 (病院施設番号: 031088)		北海道			北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室 (病院施設番号: 032404)		釧路労災病院臨床研修プログラム	4
				北海道	根室		町立中標津病院 (病院施設番号: 034850)					(病院施設番号: )			
				北海道	釧路		町立厚岸病院 (病院施設番号: 056533)					(病院施設番号: )			
				北海道	釧路		JA北海道厚生連厚周厚生病院 (病院施設番号: 056534)					(病院施設番号: )			
				北海道	上川中部		旭川医科大学病院 (病院施設番号: 030026)					(病院施設番号: )			
				北海道	釧路		市立釧路総合病院 (病院施設番号: 030922)					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和4年度開催回数 12回）

病院施設番号：030028 臨床研修病院の名称：独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ミヤギシマ タクト 姓 宮城島 名 拓人	釧路労災病院	副院長（内科）	研修管理委員会・研修実施責任者 プログラム責任者・指導医
フリガナ ホウジョウ ヨシヒロ 姓 放生 名 憲博	釧路労災病院	副院長（整形外科）	研修管理副委員長 指導医
フリガナ オガサワラ カズヒロ 姓 小笠原 名 和宏	釧路労災病院	院長代理	病院管理者
フリガナ ツザカ カズフミ 名 和文	釧路労災病院	神経内科部長	
フリガナ イソベ マサノリ 名 正則	釧路労災病院	脳神経外科部長	
フリガナ ササキ ヨシヒロ 名 芳浩	釧路労災病院	泌尿器科	
フリガナ イシイ ヒデユキ 名 秀幸	釧路労災病院	耳鼻咽喉科	
フリガナ カジヤマ マサヨシ 名 政義	釧路労災病院	放射線科部長	
フリガナ オダ トシアキ 姓 小田 名 俊昭	釧路労災病院	麻酔科部長	
フリガナ ナガオ カズヒコ 姓 永尾 名 一彦	釧路労災病院	中央検査科部長	

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和4年度開催回数 12回）

病院施設番号：030028 臨床研修病院の名称：独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ シゲトモ コウイチ 姓 重共 名 孝一	釧路労災病院	薬剤部長	
フリガナ カナモリ ミカ 姓 金森 名 美香	釧路労災病院	看護部長	
フリガナ キタ トモコ 姓 喜多 名 智子	釧路労災病院	看護副部長	
フリガナ タマサワ アサミ 姓 玉澤 名 麻美	釧路労災病院	看護師長	
フリガナ ニシイ ジュン 姓 西井 名 淳	釧路労災病院	事務局次長	
フリガナ ホンゴウ ヒロシ 姓 本郷 名 宏志	釧路労災病院	総務課長	
フリガナ ササキ ノブヒコ 姓 佐々木 名 暢彦	町立厚岸病院	院長	研修実施責任者
フリガナ マスダ カズユキ 姓 舛田 名 和之	JA 北海道厚生連 摩周厚生病院	院長	研修実施責任者
フリガナ アズマ マサキ 姓 東 名 正樹	総合病院釧路赤十字病院	副院長	研修実施責任者 プログラム責任者
フリガナ クボ コウジ 姓 久保 名 光司	町立中標津病院	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。



## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和4年度開催回数 12回）

病院施設番号：030028 臨床研修病院の名称：独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ナカムラ ヒロユキ		市立釧路総合病院	統括診療部長	研修実施責任者 プログラム責任者
姓 中村	名 浩之			
フリガナ フルカワ ヒロユキ		旭川医科大学病院	院長	研修実施責任者
姓 古川	名 博之			
フリガナ タカガキ マサカズ		北海道釧路総合振興局保健環境 部保健行政室	北海道釧路総合振興局保健環境 部長	実施責任者
姓 高垣	名 正計			
フリガナ スギモト シゲハル		杉元内科医院	院長	外部委員
姓 杉元	名 重治			
フリガナ ホンマ マサシ		釧路労災病院	庶務課係長	
姓 本間	名 正志			
フリガナ カワカミ ヨウヘイ		釧路労災病院	庶務係	
姓 川上	名 耀平			
フリガナ タニ リョウタ		釧路労災病院	庶務係	
姓 谷	名 凌汰			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 釧路労災病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	みやぎしま たくと 宮城島 拓人	釧路労災病院	副院長	37	○	平成15年度臨床研修指導医養成講習会（臨床研修協議会） 第3回医師臨床研修制度・研修管理委員会・委員長研修（特定研修） （国立保健医療科学院）	030028302	1・3・4
内科	おだ ひさし 小田 寿	釧路労災病院	内科部長	26	○	第5回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	4
内科	きの いつき 佐野 逸紀	釧路労災病院	内科部長	14	○	第14回北海道大学病院指導医のための教育ワークショップ（北海道大学病院）	〃	4
内科	しげまつ あきお 重松 明男	釧路労災病院	内科部長	21	○	第4回北海道大学病院指導医のための教育ワークショップ	〃	4
内科	つざか かずふみ 津坂 和文	釧路労災病院	神経内科部長	33	○	第17回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 釧路労災病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
リハビリ	つさか かずふみ 津坂 和文	釧路労災病院	リハビリテーション科部長（兼務）	33	○	第17回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	030028302	4
内科	おだ ひろゆき 小田 浩之	釧路労災病院	緩和ケア内科部長	27	○	第114回臨床研修指導医養成講習会（公益社団法人 全国自治体病院協議会）（公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会）	〃	4
精神科	むらた よしお 村田 佳應	釧路労災病院	精神科医師	37	○	日本精神神経学会専門医制度委員会認定専門医制度研修医の指導依嘱（日本精神神経学会専門医制度委員会）	〃	4
外科	おがさわら かずひろ 小笠原 和宏	釧路労災病院	院長代理	37	○	日本医師会「臨床研修・臨床実習指導医のための教育ワークショップ」（社団法人 日本医師会）	〃	4
外科	なかがわ たかひと 中川 隆公	釧路労災病院	外科部長	32	○	平成19年度臨床研修指導医養成講習会（社団法人 全国社会保険協会連合会） 平成30年度プログラム責任者養成講習会（臨床研修協議会）（公益財団法人 医療研修推進財団）	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 釧路労災病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	さわだ たかし 沢田 堯史	釧路労災病院	外科部長	11	○	第27回全国労災病院臨床研修指導医講習会	030028302	4
整形外科	ほうじょう のりひろ 放生 憲博	釧路労災病院	整形外科部長	22	○	第8回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	2・4
整形外科	かとう たくま 加藤 琢磨	釧路労災病院	整形外科部長	17	○	平成30年度第2回臨床研修指導医講習会（一般社団法人 日本病院会）	〃	4
整形外科	めんじょう ゆうすけ 校條 祐輔	釧路労災病院	整形外科部長	14	○	第148回臨床研修指導医講習会（公益社団法人 全国自治体病院協会）（公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会）	〃	4
脳神経外科	いそべ まさのり 磯部 正則	釧路労災病院	脳神経外科部長	34	○	第17回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	4
脳神経外科	いとう やすひろ 伊藤 康裕	釧路労災病院	脳神経外科部長		○	2004「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催方針」（厚生労働省）	〃	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030028

臨床研修病院の名称： 釧路労災病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
泌尿器科	ささき よしひろ 佐々木 芳浩	釧路労災病院	泌尿器科部長	32	○	第2回北海道厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医ワークショップ（北海道厚生農業協同組合連合会）	030028302	4
耳鼻咽喉科	いしい ひでゆき 石井 秀幸	釧路労災病院	耳鼻咽喉科部長	24	○	第14回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	4
麻酔科	おだ としあき 小田 俊昭	釧路労災病院	麻酔科部長	26	○	第16回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	
放射線科	かじやま まさよし 梶山 政義	釧路労災病院	放射線科部長	29	○	第7回北海道厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医ワークショップ（北海道厚生農業協同組合連合会）	〃	4
放射線科	よねさか あきお 米坂 祥朗	釧路労災病院	放射線科部長	25	○	第21回全国労災病院臨床研修指導医講習会（独立行政法人労働者健康福祉機構）	〃	

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 釧路労災病院 （ 北海道 ）

研修プログラムの名称 臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
釧路労災病院	030028	基幹型	北海道	1,440時間	宿日直の補助が月1回～3回程度 （救急科研修を目的としているため）	737時間 対象となる臨床研修医4名 （2022年度 一人当たり 15.8h）	申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。  
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。